



まちの



わだい



訓子府消防団の出初式が、1月5日行われました。回員約60人が参加、消防車など10台が出動し、消防庁舎前で観閲が行われたあと、町中心部をパレードしました。

厳しい寒さの中、回員は、きびきびした動作で行進し、今年一年の防火の誓いを新たにっていました。

また、大勢の町民の方も観覧に訪れ、回員同様に災害のない1年を願っていました。

ジュニアスキー教室開催

初心者を対象にした少年少女スキー教室が1月9日から11日の3日間、レクリエーション公園内の町営スキー場で開かれました。こども園児と小学生約50人が参加、気温が氷点下の中でも元気いっぱいにスキーに挑戦していました。

最終日にはすっかり上達し、楽しそうにスキーを滑っていました。



防火の誓い新たに 消防団の出初式



訓小リコーダー 全国大会出場へ

1月10日に札幌市で開かれた第32回全道リコーダーコンテストに出場した訓子府小学校スクールバンドが、金賞と特別賞として北海道リコーダー教育研究会長賞を獲得。同時に8年連続の全国大会へ出場します。全国大会は、3月25日に東京都で開かれます。

訓小は、合奏の部に出場し、「ルーミーア民謡にみるディヘルタイムント」を演奏。審査員から高い評価を受けました。

スキー大会で中学生たちが大健闘

1月12日から14日に小樽市で開かれた第50回北海道中学校スキー大会アルペン競技に、訓子府中学校1年の横山心映さんと3年の渡邊来智さんが出場しました。

横山さんは、大回転と回転で上位入賞とはなりませんでしたが、大健闘しました。一方で、渡邊さんは回転は棄権したものの、大回転で5位入賞を果たし、全国大会への切符を手に入れました。

全国大会は2月8日から11日に秋田県で行われます。「自分の実力を出し切り、ベストを尽くして入賞したい」と渡邊さんは意気込みを話してくれました。



アート・タウン・プロジェクト 行灯づくり挑戦

アート・タウン・プロジェクトの一環として1月19日と21日に行灯づくりを町公民館で開かれました。一日目は行灯の骨組み作り、二日目は行灯に貼る和紙に絵を描くワークショップを行い、二日間で約30人が集まり、行灯づくりを楽しみました。

完成した行灯は、2月3日に行われるささおまつりの前夜祭から披露されます。

成人式

振り袖など着飾り大人の仲間入り



平成30年訓子府町成人式が1月7日に公民館で行われました。今年は男性34人、女性27人の合わせて61人が対象。この日は、天候に恵まれ、新成人がスーツや振り袖などに身を包み、緊張した表情で会場に集まりました。

式典では、町民憲章を朗唱したあと、新成人を代表して伊田晃さんに記念品が贈呈され、坂井りいなさんが「成人となった自覚をもち、成長していきます」と誓いの言葉を述べました。

交流パーティーでは、久しぶりに再会した友人たちと記念撮影するなど、成人の第一歩を楽しく過ごしていました。



特集

お知らせ

今月の顔 健康・年金

みんなのひろば

まちのわだい

情報案内

津野・慶弔 カレンダー

